

協会ニュース

令和5年9月15日
中国地区品質経営協会
広島市西区横川町3丁目5番9号（世良ビル404号）
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845
e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

令和5年度第1回シンポジウム「市場創造と技術革新」

- ◆ 開催日時 : 令和5年8月25日(金) 13:20 ~ 17:00
- ◆ 場 所 : 広島商工会議所ビル101会議室 (Web配信も同時実施)
- ◆ 参加者 : 24企業・団体 183名

令和5年度第1回目のシンポジウム「市場創造と技術革新」は、『サイバーセキュリティの脅威と対策』をテーマとし、当協会会員である日本規格協会様のご協力により開催しました。

デジタルトランスフォーメーション（DX）が進む一方、ランサムウェア、サプライチェーンや海外子会社を経由したサイバー攻撃等、サイバー攻撃の高度化・巧妙化は深刻度を増しており、社会全体がその危険に晒されています。サイバー空間の脅威はあらゆる企業に向けられており、サイバーセキュリティへの取り組みは事業継続性や企業価値に直結されているため、企業経営の最重要事項の一つでもあります。

そこで、今回のシンポジウムでは、サイバーセキュリティ対策に携わられている講師2名をお招きして、ご講演を頂きました。

第一部の講演では、株式会社日立製作所 研究開発グループ セキュリティ・トラスト研究部 部長 仲小路博史様に『サイバーセキュリティの脅威と対策技術について』と題し、研究者の視点から、近年のサイバーセキュリティの脅威や対策、法制度の動向等について多面的に分かりやすく説明をしていただきました。また、遠隔操作ウィルスによるサイバー攻撃を実演していただき、脅威の具体的なイメージを持つことができました。

第二部の講演では、株式会社エネコム ソリューションサービス部 マネージャー 田中 一弘様に『事例から学ぶセキュリティ対策』と題し、サービス提供者の視点から、ランサムウェアによる実際の被害事例を通じて、セキュリティ対策におけるポイントや課題等について具体的に踏み込んだ説明をしていただきました。

お二人のご講演後、当協会の運営委員長である広島工業大学 学長 長坂 康史先生のコーディネートによるパネルディスカッションを行いました。参加者からの質問に講演者が回答することで、講演内容が深掘りされ、参加者の理解もより深まったのではないかと思います。

当日は、会場および Web を合わせて 183 名の方に参加いただきました。アンケート結果では、「国内外のセキュリティ対策状況・法律など最新情報を得ることができた」、「事例紹介が簡潔にまとめられていたため、今後の活動に活かそう」、「サプライチェーンも含めたセキュリティ対策が必要であること、またセキュリティは安全、品質に並び重要であることを学んだ」等の感想が寄せられており、大変有意義なシンポジウムとなりました。



株式会社日立製作所
仲小路様



株式会社エネコム
田中様



パネルディスカッションの様子
(左から、コーディネーターの長坂先生、仲小路様、田中様)